



## 製品安全データシート

### 1. 化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
 東京都中央区日本橋本町4-3-8  
 担当  
 TEL(03)3270-2701  
 FAX(03)3270-2720  
 緊急連絡 同上  
 改訂 平成21年12月16日

化学物質等のコード : 0341-6359

化学物質等の名称 : ふっ化銅( )二水和物

### 2. 危険有害性の要約

分類の名称 : 急性毒性物質  
 危険性 : 通常の取扱で安定であり危険性は低い。  
 強熱すると分解して、有害な酸化銅( )の煙霧およびふ  
 っ化水素ガスが発生する。  
 有害性 : 酸と接触すると、有害なふっ化水素ガスが発生する。  
 皮膚に付着すると、皮膚炎を起こすことがある。  
 眼に入ると、眼の粘膜を激しく刺激する。  
 粉塵を吸入すると、鼻、のど、気管が刺激され、咳、呼吸  
 困難などを起こす。  
 環境影響 : データなし

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別: 単一製品  
 化学名 : ふっ化銅( )二水和物  
 成分及び含有量 : ふっ化銅( )二水和物 98%以上  
 化学式又は構造式 :  $CuF_2 \cdot 2H_2O$   
 官報公示整理番号 化審法 : 1-1067  
 安衛法 : 公表  
 CAS No. : 13454-88-1  
 危険有害成分 : ふっ化銅( )二水和物

### 4. 応急処置

目に入った場合 : 直ちに流水で15分間以上洗い流し、眼科医の処置を受け  
 る。  
 皮膚に付いた場合 : 直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。  
 吸入した場合 : 直ちに患者を毛布などにくるんで安静にさせ、新鮮な空気  
 の場所に移す。鼻をかませ、うがいをさせる。  
 飲み込んだ場合 : 水または食塩水を飲ませて、吐かせる。速やかに医師の処  
 置を受ける。

### 5. 火災時の処置

不燃性ではあるが、周辺火災の場合は速やかに容器を安全  
 な場所に移す。  
 移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する  
 消火作業の際には必ず保護具を着用する。

### 6. 漏出時の措置

飛散した場所の周辺にはロ - プを張るなどして人の立入りを  
 禁止する。作業の際には必ず保護具を着用する、風下で作業を  
 しない。飛散したものは、できるだけ掃き集めて、空容器に回収し、  
 そのあとを多量の水を用いて洗い流す。  
 この場合、濃厚な排液が河川などに排出されないように注意する。

### 7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い : 皮膚に付いたり、蒸気や粉塵を吸入しないように適切な保  
 護具を着用する。  
 保管 : 密栓して冷暗所に保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度作業環境評価基準：設定されていない。  
許容濃度：日本産業衛生学会勧告値：設定されていない。  
ACGIH (TLV)：2.5 mg(F)/m<sup>3</sup>  
OSHA (PEL)：2.5 mg(F)/m<sup>3</sup>

### 設備対策

- ・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。
- ・取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

### 保護具

保護眼鏡、保護手袋、保護長靴、保護マスク

---

## 9. 物理的及び化学的性質

外 観 等：青色結晶、無臭  
沸 点：分解  
融 点：分解(130 )  
揮 発 性：無  
比 重：2.93  
溶解性：水に溶ける(4.7 g/100 g, 25 )。  
塩酸、硝酸、エタノールに可溶。熱水で分解する。

---

## 10. 安定性及び反応性

安定性・反応性：通常の間扱で安定である。  
酸化剤と接触すると反応することがある。  
130 以上で加熱すると分解する。

---

## 11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

皮膚腐食性：皮膚に付着すると、皮膚炎を起こすことがある。  
刺激性(皮膚、眼)：眼に入ると、眼の粘膜を激しく刺激し、炎症を起こす。  
感 作 性：データなし  
急性毒性(50%致死量等を含む)：  
粉塵を吸入すると、鼻、のどが刺激され、咳、呼吸困難などを起こす。  
亜急性毒性：データなし  
慢性毒性：データなし  
が ん 原 性：データなし  
変 異 原 性：データなし  
生 殖 毒 性：データなし  
催 奇 形 性：データなし

---

## 12. 環境影響情報

分 解 性：データなし  
蓄 積 性：データなし  
魚 毒 性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

廃棄はつぎのいずれかによる。  
(1) 固化隔離法 セメントを用いて固化し、埋立処分する。  
(2) 焙 焼 法 多量の場合は還元焙焼法により金属銅として回収する。  
<備考> 焙焼法による場合は専門業者に処理を委託することが望ましい。

---

## 14. 輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。  
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。  
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)

国連分類：クラス6.1(毒物) PG  
国連番号：3288 [その他の毒物(無機物)(固体)  
(他の危険性を有しないもの)]  
海洋汚染物質：非該当

---

## 15. 適用法令

労働安全衛生法：名称等を通知すべき有害物  
(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)  
(政令番号 第379号「銅及びその化合物」)  
(政令番号 第487号「弗素及びその水溶性無機化合物」)

化学物質排出把握管理促進法

(PRTR法) : 第一種指定化学物質 No.272「銅水溶性塩」  
No.374「ふっ化水素及びその水溶性塩」  
(改正前PRTR法: 1-207「銅水溶性塩」  
1-283「ふっ化水素及びその水溶性塩」)

毒物及び劇物取締法 : 劇物  
消防法 : 非該当  
船舶安全法 : 非該当  
航空法 : 非該当  
海洋汚染防止法 : 非該当  
水質汚濁防止法 : 有害物質「ふっ素及びその化合物」(施行令第2条、第2項)  
土壌汚染防止法 : 特定有害物質「ふっ素及びその化合物」  
(法第2条第1項、施行令第1条)

---

16. その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共同出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会編

---

このデータは作成の時点における知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。